

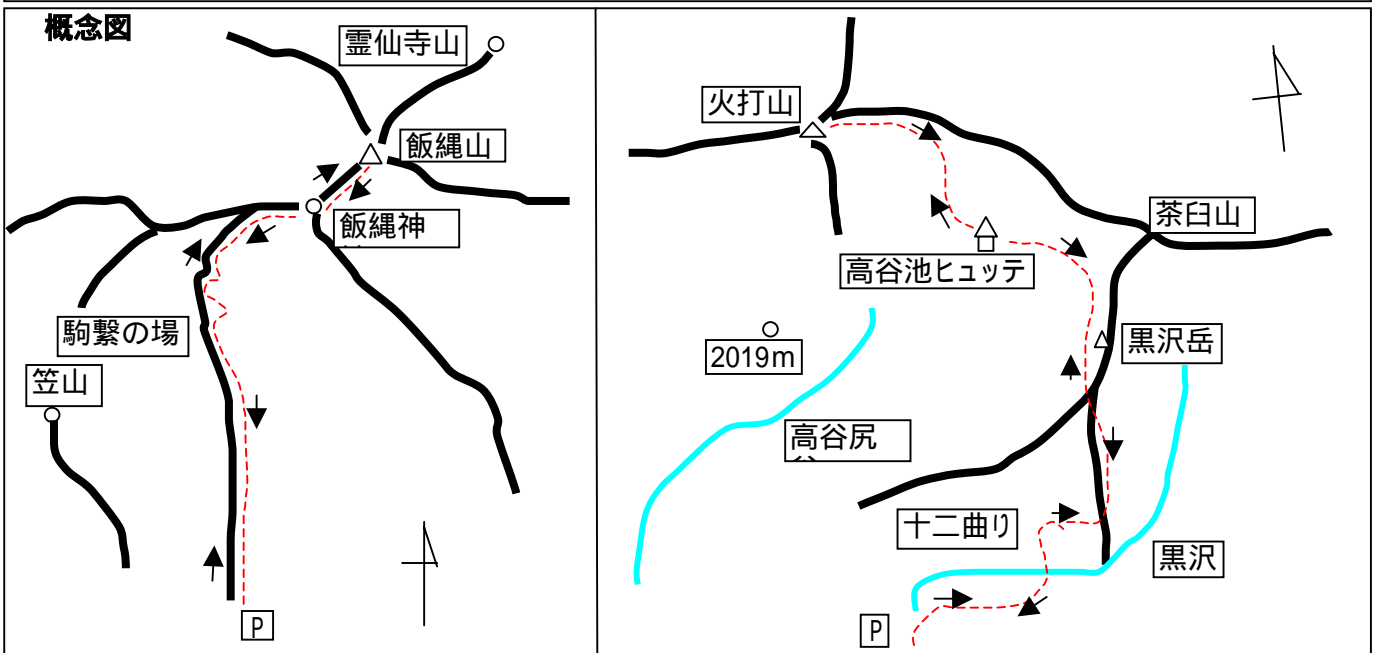
山行報告書

報告書作成

2005・5・3

山名 [山域]	頸城山塊 火打山 飯縄山	目的と方法	残雪期山行
登山期間	2005・4・29～5・1	山行形態	前夜発日帰り・登山口テント小屋泊
参加人数	3人		

行動記録 4月28日20:30旧市民P発 = = 飯田IC = = 松代SA12:30(仮眠)
 4月29日5:30起床6:30出発 = = 飯綱山登山口7:40着8:00発-----鳥居8:10----駒繫の場8:54-----山頂
 鳥居前10:05----ピーク10:18----神社10:30(休憩)11:00発----駒繫の場11:54----登山口P12:40 = = 戸
 隠(昼食)
 = = 杉の沢温泉「苗名の湯」16:15～17:00 = = 笹ヶ峰牧場P17:30テント泊
 4月30日5:00起床6:15発-----黒沢橋7:25----十二曲り乗越8:12----高谷池ヒュッテ10:30着10:40発-----
 火打山12:20着13:00発-----高谷池ヒュッテ14:15着(泊)
 5月1日ヒュッテ7:30発-----十二曲り下降点8:50-----黒沢橋9:13----登山口10:05着 = = 杉の沢 12:3
 5発 = = = イモリ池(水芭蕉)14:30発 = = = 妙高高原IC = = = 飯田IC = = = 岡崎19:20着



日誌 28日NさんをピックアップしていつものPへ。快調に飛ばし松代SAの木陰でテントを張り車の騒音の中仮眠する。夜半パラパラと雨音がしたが、起きてみると晴天。朝食を買い込んでこなくてもSAに暖かいものがあつたのに！戸隠バードライン途中の飯縄山登山口では2台目。鳥居を潜り13の石仏を数えてピーク手前の神社に着く。神社はコンクリートのシェルター様の中にあり、悪天時は避難場所として使えるし、真東に向いているので初日の出には良さそう。ここは回数を重ねている人が多く最高は520回とのこと。びっくり！ここからピークまでは雪の尾根道となり、ゆったりと360度の展望を楽しみながら歩いて気分が良い。(今日は妙高・火打方面はガスの中)3月にスキーで来たNさんの話を聞きながら、ゆったりと過ごし帰路に着く。時々パラッと雨が来る。花には早かったが、季節になるとしもつけ草とやなぎらんで斜面がピンクに染まって見えるとのこと。また来たいものだ。下山後、戸隠をうろうろし、蕎麦を食べ、笹ヶ峰に向う。遠い記憶を頼りに温泉を訪ね「有って良かった」また戻るなんてことになったら同行者の目が怖い。杉の沢 「苗名の湯」¥450。だんだん多くなってく雪に内心驚きながらも笹ヶ峰P着。多くの車はあるが、なんとか車の横にテントを張っても迷惑にはならないくらい。雪の壁が胸のあたりまであり風除けになる。星が綺麗だ！あしたは晴れる。4月30日(土)5時起床、荷物が軽いので、尻セードの板をどうするのと言い合いながら出発。意に反してトレースが無い！「どこでもどうぞ」状態。日帰り組が来たので付いて行こうかと思ったが、ぜんぜんダメ！コンパスで決めて「あっち！」と歩き出す。それぞれ勝手に歩いたが、黒沢渡渉点にはちゃんと着いた。以前来た時は、橋が流れていて、怖い丸木を渡ったが、今はりっぱな橋が架かっている。内心心配していたのでホッとしました。ここで我々は十二曲りの急登を直上するコースを採ったが、黒沢を詰めていく人も多い。確かにこちらの登りはきついが、この季節あの狭い沢の中を行くのは良いのかな？とても怖そうに見えるのだが、黒沢岳を巻くコースも少々怖い気がする。ホントは乗り越えて行くのが正解だと思うが、まだまだ雪が安定していると言うので帰りも通ってしまった。火打に来る人はほとんどが山スキーヤーで登山者は20分の1くらいしかいない。テント場は一人100円、ビールは300円素泊まり4000円。ほとんどの人が素泊まりで、またすごく優遇されている。ガスは使い放題！りっぱな自炊室があり炊事用具も揃っていて、みんな豪華な食事をしている。私たちはカレーライス(今どきそんなの富士山しか無いぞ！)朝も小屋食は7時からなのに、自炊はその前に食べてしまって、早発ち出来る。今度来るときは絶対自炊だと深く心に誓ったのでした。